

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションでの日本産水産物消費拡大推進支援(ニュージーランド)

開催日： 令和7年3月4日

場 所： ウェリントン市内(パブリック・トラスト・ホール)

主 催： 在ニュージーランド大使館

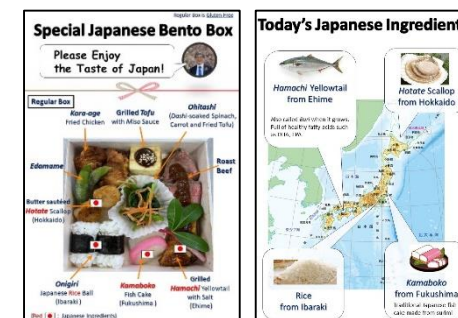
在ニュージーランド大使館

【概要】

- 天皇誕生日レセプションにおいて、およそ230名の来場者に対して日本食材を使った弁当を提供し、日本食材の魅力をアピールした(日本産:北海道産ホタテのバター焼き、愛媛県産ハマチ塩焼き、茨城県産米おにぎり、福島県産かまぼこ)。
- ニュージーランドでは持ち帰りSUSHI店舗などを中心に、日本食も広がってきているが、魚介類のネタとしてはニュージーランド産の養殖サーモンが巻きずしで提供される程度で、日本産水産物はほとんど使われておらず、まだまだ馴染みが少ない段階。
- 大澤大使によるスピーチ中でも日本産食材を紹介するとともに、ポップ資材(写真)及び弁当箱へのラベルシールにより、日本産農林水産物をアピールした。
- 日本産のホタテやハマチを初めて食べたゲストも多かったが、大変好評であった。また、本レセプションでは、併せてJETRO(JFOODO)の日本酒の試飲イベントも開催したところ、日本産水産物と日本酒とのマリアージュについても好評であった。
- 本取組を通じ、ニュージーランド人を中心とするゲストに対し、安心で安全な日本産水産物の新たな魅力を発信することができた。
- また、開幕まで40日となった大阪関西万博についても、ポスターを展示するとともに、大澤大使のスピーチでも来場を呼び掛けた。
- 終了後、当館SNSで取組内容を発信した。



招待客に和風弁当を提供



POPでお弁当の中の日本産食材をPR



大阪関西万博への
来場を呼び掛け

SNSで取組内容を発信